



奈良県 JET 青年連絡協議会第35回イベント 「インターナショナルアートフェスティバル」

2011年6月19日(日)、奈良県 JET 青年連絡協議会(Nara JETNet)は川西町との共催により、川西文化会館で第35回イベント「インターナショナルアートフェスティバル」を開催しました。Nara JETNet とは、国際相互理解を深めることを目的として国際交流事業の企画と運営に取り組んでいる団体です。奈良県庁となら・シルクロード博記念国際交流財団で活動している国際交流員(CIR)5人が委員で、奈良県の JET プログラム参加者がメンバーになっています。今回のイベントには約400名の方々が来場され、50名の JET 青年が国・地域の紹介と各国のアートや自分たちの作品展示などで頑張りました。

当日のイベントは13時から始まり、Nara JETNet 会長の挨拶に続いて、川西町のお琴教室の演奏、国の紹介ブース・交流アクティビティー・美術展が行われました。美術展は JET 青年の作品を集め、写真と絵から、卵の殻飾りや JET 青年の作った編みぐるみまで置かれていました。国の紹介ブースでは、イギリス、南アフリカ、中国、韓国、オーストラリア、フィリピン、カナダ、フランス、ケニア、アメリカの各地域(テキサス州とシアトル市)とエジプトで12の国・地域が紹介され、交流アクティビティーでは、1分間スケッチ、ラグビー、スウィングダンス、フラダンス、ラテンダンス、世界のお茶、ベリーダンスやお琴など様々な体験コーナーが設けられました。観客が自分で参加できるような、インターアクティブなイベントになりました。

15時からは、同会館コスモスホールで、JET 青年や地域住民などによるパフォーマンスが披露されました。川西町の和太鼓の演奏、アイルランドの伝統的な音楽、ポップダンスと英語でのポップコンサートと JET 青年が参加している和太鼓グループの演奏があり、Nara JETNet ならではの独創的な舞台になりました。

今回のイベントは、来場者にとっても、JET 青年にとっても大変楽しいイベントになりました。アンケートには「また、こういうイベントがあれば、是非参加したいです」や「すばらしいパフォーマンスに感動しました。これからも頑張ってください♥」、「理由が言えないくらい楽しかった。また来たい」などのコメントがあり、イベントは成功したことが分かります。JET 青年との交流についても「色々な国の人と話せたから良かったです」という声もあり、それぞれのコーナーの内容だけでなく、JET 青年たちと楽しく交流できました。参加した JET 青年からは、「本当に楽しかったです。誘った友達からもいいコメントがたくさんありました」や「JETNet というのは、他の県でも設立するべきだと思いました。」という感動のコメントがありました。協力して下さった川西町と参加者の皆様に改めて感謝の言葉を申し上げます。

